

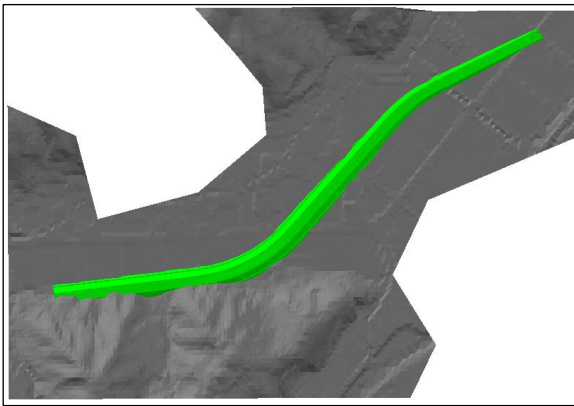
■ J-LandXML データ交換に関する注意点

◇現象

J-LandXML 検定バージョン 1.6 に対応していないソフトウェアの場合、J-LandXML 読み込み時に、作成元の形状と異なる形状でサーフェスデータが読み込まれる場合があります。

- ・作成元のソフトウェアについては、いずれの検定対応バージョンでサーフェスを作成しても問題ありません。
- ・読み込み側のソフトウェアが検定バージョン 1.6 に対応していない場合でも、本現象が発生しない場合があります。

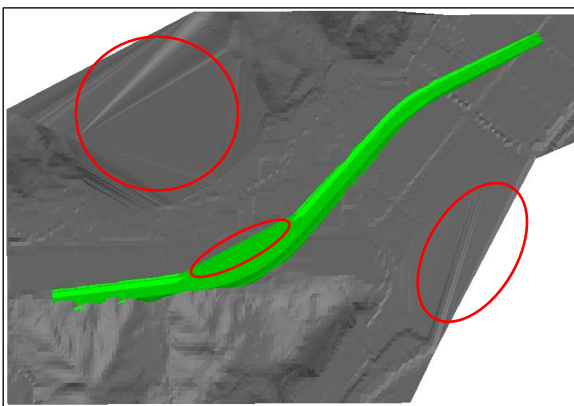
○作成側のサーフェス形状



○読み込み側のサーフェス形状

検定バージョン 1.6 に非対応のソフトウェアで上記データを読み込むと、元のサーフェス形状と異なる形状で読み込まれる※場合があります。

※赤枠位置のように余分なサーフェス要素が表示されます。



◇対処方法

現象が発生した場合は、ご利用のソフトウェア（読み込み側）が検定バージョン 1.6 に対応するのをお待ちください。